

各 位

三郷市・吉川市の一部で、相続税アップの危機感 生前贈与で対策するなら「エムタウン情報学院」へ

松井産業株式会社(本社：埼玉県三郷市、代表取締役社長：松井宏之)は、埼玉県三郷市の本社セミナールームで、地主・賃貸オーナー様向けのスクーリング「エムタウン情報学院」を、2018年3月24日(土)13:30~16:00(受付13:00~)に開催します。

今回のテーマは「生前贈与」です。

当社は地域密着の不動産会社として、行政による開発行為など地域固有の変化に対してきめ細かくスピーディに対応し、地元住民に向けたスクーリングを行います。

「東京都道・埼玉県道67号葛飾吉川松伏線」は、実延長17,153mの主要地方道です。従前は三郷市と吉川市の大部分は中川沿いにありましたが、現道の東側に、東京外かく環状道路(三郷ジャンクション)と埼玉県道52号越谷流山線を南北に結ぶ片側2車線のバイパス道路(都市計画道路三郷吉川線)が建設され、2012年3月24日に開通しています。

このため新バイパスの沿線の利便性が増し、三郷市の彦糸、彦音、彦成や、吉川美南駅東側の市街化調整区域では、区画整理が進んでいます。



出典：
株式会社マピオン
(中央を南北に
走る道路が
67号線バイパス)

区画整理により評価が上がってしまえば、将来多額の相続税が発生することが予想されます。相続税清算課税制度を利用し、土地を息子さん、娘さん、お孫さんへ「生前贈与」することができれば、有効な節税対策になります。

今回の「エムタウン情報学院」は、「生前贈与」の上手な活用法やメリットなど、具体的な講義を行います。

講師を務めるのは松井産業株式会社の代表取締役であり、一般社団法人 JIDA 相続診断協会の「相続診断士」でもある松井宏之です。

松井産業は 1922 年（大正 11 年）に創業し、三郷・吉川が田園地帯だった時代から 96 年間に亘り、地域の変遷と人のつながりを見つめ続けてまいりました。長年の信頼を礎に、当日は個別のお客様に合わせたご相談とアドバイスに応じさせていただきます。

◆お申し込み先： ☎048-911-4850（参加無料・先着 20 名様）



昨年の「エムタウン情報学院」開催の様子

2015 年の相続税大改正以来、“所有者不明の土地”、“捨てられる土地”などの言葉がメディアに登場し、地域住民にとっても「土地は安定資産」という価値観が揺らいでいるように見えます。また 2022 年に市街化区域内の生産緑地が解除され、不動産市場に供給されたり、賃貸住宅用地になったりした場合、地価や賃料の下落要因になると予測されています。

その一方で昨年は三郷市の人口が 14 万人を突破し、開発がさらに進めば人口が一層増えるという明るいニュースもあります。

松井産業は地主さんや賃貸オーナー様の勉強会として「エムタウン情報学院」を平成 9 年より開校しています。不動産に関する知識をタイムリーに提供することが、地域に根ざし長年の信用を積み上げてきた不動産業者の役目であると自任し、継続しております。

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

松井産業株式会社 広報室（広報担当：大山 雅史 携帯：090-9380-4740）

本社所在地：〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 1-1

TEL：048-957-3211（水曜日定休） FAX：048-959-2818

e-mail：kouhou@matsui-sangyou.co.jp

コーポレートサイト：<http://sumo-saitama.jp/>

注文住宅サイト：<http://www.matsui-sangyou.co.jp/>

